

# ワールドワイド携帯電話四半期動向

2019年8月19日報告

## ■ 2019年2Qの世界のSmartphone市場概況 ■

### 2019年2Qの概況

2Q（4-6月）はフィーチャーフォンが前期を下回ったものの Smartphone が増加し、全体の販売台数は前期を上回った。ただ前期 1Q 同様前年同期対比で減少しており、2019年上半期では 2,540万台前年同期に比べ端末需要を減らした。

フィーチャーフォンが減少に転じたのはインドフィーチャーフォン市場の過半を制していた Jio Phone が 2019年に入り急速に伸び率が鈍化したため、Jio Phone の 2019年上半期の販売台数は前年同期に対しては半減規模まで需要を減らした。Jio Phone を提供する Reliance Jio は下半期に 3機目のモデルを投入する予定で、同社は 4G フィーチャーフォンから Smartphone への転換を示唆しており、実現すれば Smartphone にとっては底上げ要因になるが、フィーチャーフォン市場は下半期でもう一段市場性を失うことになる。

2Qの地域別需要動向は西欧、北米、中国など Smartphone 成熟地域で精彩を欠いた。

西欧、北米、中国ともミッドエンド以上の Smartphone 保有率が高く、買替サイクルが伸びていることも需要減の背景になっている。特に Smartphone 需要でグローバルの 3割を占める中国は 2016年をピークにダウントレンドが続き依然底打ちの気配がない。中国では 5G の商用化を 2020年に予定、本格的な需要の増加は 5G 商用化以降が予想され、2019年内の回復は期待薄とみられる。

2Qのメーカ動向では Samsung、Xiaomi、OPPO、Vivo が前期の販売台数を上回る一方、Apple、Meizu、ソニーが前期水準を大きく下回った。Xiaomi、OPPO、Vivo など中国メーカは春節後の 3、4月に新モデルを投入する傾向があり、1Q 対 2Q の伸長状況はほぼ前年の推移と酷似している。

### 2019年3Qの市場見通し

9月に予定していた米国の対中制裁関税第 4弾 3,000億ドル相当分の内、Smartphone、ノート PC が 12月15日に延期したため、少なくとも 3Qにおける Smartphone への影響は先送りになった。9月中旬に上梓を予定しているインド Reliance Jio の 3機種目が 4G フィーチャーフォンから Smartphone にシフトする可能性が高く、新規参入した場合インドローエンド Smartphone は激変が予想される。（ただインド国内では Jio Phone 3 について引き続き 4G フィーチャーフォンとの見方も出ている。）

## 2019年2Q(4-6月)調査結果 目次

1	2019年2Q(2019年4-6月)の概況	4	6.2.	Xiaomi	32
2	7-9月の出荷、販売見通し	8	6.3.	OPPO	33
3	2019年2Qのメーカ及び市場動向	9	6.4.	Vivo	34
3.1.	グローバルメーカ / Samsungに復活の兆し	9	6.5.	Lenovo	35
3.2.	中国メーカ / Huaweiの下半期の海外販売は半減か	10	6.6.	その他中国メーカ / Meizu、ZTE	36
3.3.	5Gの離陸	11	6.7.	Mediatekは売上、収益とも好調を持続	37
3.4.	中国 2QはHuawei一強に	13	7	端末各社の出荷計画	38
3.5.	インド Xiaomiを筆頭に上位陣は好調に推移	13	8	2019年2Qのセルラー加入状況	39
4	端末販売台数推移(データ編)	15	9	地域別累積加入推移(四半期別)	39
4.1.	四半期別全端末の販売台数推移	15	10	方式別加入推移(四半期別)	42
4.2.	全端末の年間販売台数推移	16	11	年間加入推移予測	45
4.3.	四半期別Smart Phoneの販売台数推移	17	11.1.	地域別	45
4.4.	Smart Phoneの年間販売台数推移	18	11.2.	方式別	45
4.5.	四半期別フィーチャーフォンの販売台数推移	19	12	主要オペレータ加入者推移	46
4.6.	フィーチャーフォンの年間販売台数推移	20	12.1.	アジア	46
5	グローバルメーカの2019年2Q動向	21	12.2.	西欧	47
5.1.	Samsung	21	12.3.	東欧	48
5.2.	Apple	24	12.4.	北米	49
5.3.	LG	26	12.5.	中南米	50
5.4.	ソニーモバイル	28	12.6.	アフリカ	51
5.5.	その他のグローバルメーカ / HMD Global、Google、Asustek	29	12.7.	中東	52
6	中国メーカの2019年2Q動向	30	12.8.	主要オペレータ加入者数推移の世界全体に占める推定比率	52
6.1.	Huawei	30			